

研究構想図

児童の生活

表現の種



題材との出会い

出
会
わ
せ
方
の
工
夫

言
語
活
動
の
場
や
方
法
の
工
夫

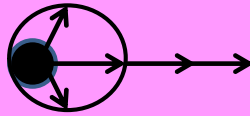
で
あ
う

着想

生活の中の様々な表現の種から想の基を選ぶ

み
つ
け
る

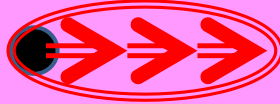
発想
構想



表現方法や内容を模索し(発想), 方向性や手順を見つける(構想)

あ
ら
わ
す

表現



構想を基に実際に表現する

あ
じ
わ
う

鑑賞

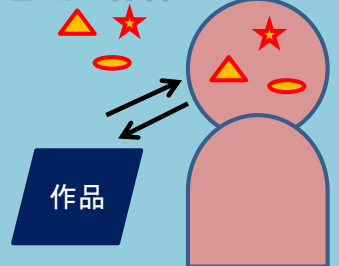


表現の過程や作品を振り返る

展
開
の
工
夫

着想, 発想, 構想など, 思考は, 言葉で行っている。特に, 造形表現の場合は, その言葉は, 色や形や材料(材質等)の造形言語が主になる。また, 表現する時にも作品を見て, 感じながらつくるわけである。その作品とのコミュニケーションのツールは, やはり造形言語である。だから, 教師が言語を意識させたり, 意味付け・価値付けしたりすることが, 大切である。

色・形・材料



つくりだすことに熱中し, 成就感や達成感を味わう

児童の生活



とっても楽しかったね。また, 新しいことに挑戦しよう。